

2026 年 8 月 5 日

通 知

ボール登録に関する注意喚起について

クラブ 各位

大分県ボウリング連盟

事務局

平素より当連盟の事業運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

全国大会において、ランダム検量の結果、ボール登録用紙に登録されたボールと実際に使用・所持していたボールが一致していない事案、ならびにボールのプラグ数が登録内容と相違していた事案が発生しました。

本件は競技規則違反と判断され、当該選手は『失格』となりました。

このような事案は、大会前の確認不足やボール登録内容の誤りにより発生するものであり、十分な確認を行うことで未然に防ぐことができます。

違反防止のため、所属選手及びボール検査員に対し、下記事項について改めて周知徹底していただきますようお願いいたします。

記

1. ボール登録について

選手は、大会で使用又は所持するすべてのボールをボール登録用紙へ正確に登録してください。

※実際に投球しないボールであっても、大会会場へ持ち込む場合は登録が必要です。

2. 大会前の登録内容確認について

選手は、大会前にボール登録用紙と実際に使用又は所持するボールを照合し、登録漏れや誤登録がないこと、またボール情報やプラグ数等の登録内容に相違がないことを必ず確認してください。

※大会当日に登録していないボールを持参した場合は、必ず当日検査を受けるか、大会本部へ預けてください。また相違が発覚した場合も必ず当日検査を受けるか、大会本部へ預けてください。

3. プラグ・ドリル加工後の再検査について

選手は、ボール検査合格証の有効期間内であっても、ボールにプラグ加工又はドリル加工等を行った場合は、必ず再検査を受け、新しい「ボール検査合格証」の発行を受けてください。

4. ボール検査員の確認事項について

ボール検査員は、ボールのプラグ数を必ず確認してください。

※プラグがあるにもかかわらずドリル証明証のプラグ数が「0」と記載されている場合、又はプラグ数に相違がある場合は、選手を通じて公認ドリラーへ訂正を依頼し、新しいドリル証明証の発行を受けた後にボール検査を実施してください。

※プラグ数は、公認ドリラーが発行したドリル証明証に記載された数をボール検査合格証へ転記してください。ボール検査員の判断でプラグ数を記入・変更することを行わないでください。

5. ボール検査合格証の確認について

選手は、ボール検査員からボール検査合格証の交付を受けた後も、氏名、ボール情報、プラグ数等の登録内容に誤りがないか必ず自身で確認してください。

6. ボール検査の早期受検及び事前相談について（お願い）

選手の皆様におかれましては、大会直前になって慌ててボール検査を依頼することのないよう、時間に余裕をもってボール検査を受けていただきますようお願いいたします。

大会直前はボール検査員への検査依頼が集中し、短時間で多数のボールを検査しなければならない状況となります。その結果、確認漏れや記載誤りなどのミスが発生する要因となるおそれがあります。

円滑かつ正確なボール検査を行うためにも、早めのボール検査にご協力いただき、ボール検査員の負担軽減にもご理解とご協力をお願いいたします。

また、ボール登録やボール検査に関して不明な点や判断に迷う事項がある場合は、ご自身で判断せず、所属クラブ役員、ボール検査員、公認ドリラーへ必ずご相談ください。

事前に確認・相談を行うことで、競技規則違反や失格となる事案を未然に防ぐことができます。

・ボール検査合格証記入についての詳細は

大分県ボウリング連盟 HP→『ホーム画面』→『各種書式』→『その他連絡事項』に記載しています。

ご確認お願い致します。

・大会 7 日前に非適合ボールリストの確認がありますので忘れないようお願い致します。

ネット検索『USBC 非適合ボールリスト』（USBC ホームページ）

※National Tournament Ineligible Ball List - 78D Slow Oil Allowed のリンクよりアクセスしてください。

以上